

平成28年11月30日（水）13時00分～15時00分

枚方市市民会館 3階 第3会議室

構成団体 (参加団体)	枚方市民生委員児童委員協議会	地縁組織 (地域活動団体)
	枚方市老人クラブ連合会	
	枚方市コミュニティ連絡協議会	
	枚方市校区福祉委員会協議会	
	シルバー人材センター	中間支援組織
	特定非営利活動法人ニッポン・アクティブライフ・クラブ枚方拠点	NPO
	枚方市介護支援専門員連絡協議会	民間企業 (職能団体) 社会福祉法人
	枚方市デイサービス連絡協議会	
	枚方市通所・訪問リハビリテーション連絡協議会	
	枚方市特別養護老人ホーム施設長会	
	枚方市訪問介護事業者会	
	枚方市社会福祉協議会	社会福祉協議会
案 件 名	1. 第2層協議体（元気づくり・地域づくり会議）の実施方法について 2. 第2層協議体（元気づくり・地域づくり会議）設置の進捗状況について 3. 介護予防・生活支援サービス事業の実施に向けた進捗状況について 4. 地域の活動の紹介	
協 議 事 項	第2層協議体（元気づくり・地域づくり会議）の実施方法について合意形成	
事 務 局	枚方市健康部長寿社会推進室・枚方市高齢者サポートセンター（地域包括支援センター）	

発言者	内容
<p>司会 (長寿社会推進室)</p>	<p>それでは定刻となりましたので、平成28年度第2回第1層協議体を開催いたします。 本日はご多用のなか、本会議にご出席くださりまして誠にありがとうございます。 本日、司会進行を担当させていただきます 長寿社会推進室 です。よろしくお願い致します。</p> <p>本日の案件は4つ、「第2層協議体（元気づくり・地域づくり会議）の実施方法について」「第2層協議体（元気づくり・地域づくり会議）設置の進捗状況について」「介護予防・生活支援サービス事業の実施に向けた進捗状況について」「地域の活動の紹介」についてです。</p> <p>それでは、これから、次第に沿って案件を進めていきますが、その前に、本日も構成機関・団体、事務局の高齢者サポートセンターの職員から見学者が同席していることを報告させていただきます。</p> <p>本日の出席者については、お手元の座席表でご確認いただくようお願いいたします。</p> <p>それでは、案件にうつりたいと思います。</p>
<p>案件1 第2層協議体（元気づくり・地域づくり会議）の実施方法について</p>	
<p>事務局説明</p>	<p>配付資料：資料1-1 生活支援体制整備事業（第2層生活支援コーディネート事務）の考え方（案） 資料1-2 元気づくり・地域づくり会議（第2層協議体）の設置にあたって（案） 資料1-3 第2層協議体設置及びコーディネーター選出届（案） 資料1-4 第2層協議体事務局事務等連絡先届（案） 資料1-5 元気づくり・地域づくり会議（第2層協議体）事務局事務内容（案） 資料1-6 元気づくり・地域づくりコーディネーター事務内容（案） 資料1-7 元気づくり・地域づくりプロジェクト説明資料（案）</p>
<p>司会 (長寿社会推進室)</p>	<p>今の説明に対して質問やご意見はございますか。</p>
<p>枚方市社会福祉協議会</p>	<p>前回、元気づくり・地域づくり会議（第2層協議体）の設置後に生活支援コーディネーターを選任して良いと聞いていましたが、変更はありませんか。</p>
<p>事務局</p>	<p>生活支援コーディネーターの選任時期については、元気づくり・地域づくり会議（第2層協議体）を設置し、地域での課題を抽出・整理した後や、元気づくり・地域づくり会議の設置と同時に選出する等、地域の実情に応じて生活支援コーディネーターを選任していただきたいと考えています。</p>
<p>枚方市社会福祉協議会</p>	<p>元気づくり・地域づくり会議（第2層協議体）の設置及びコーディネーター選出届の届け出は、いつ頃を予定していますか。</p>
<p>事務局</p>	<p>現在、生活支援体制整備事業（第2層生活支援コーディネート事務）について地域へ説明をしている段階なので、調整後に確定します。</p>
<p>枚方市コミュニティ連絡協議会</p>	<p>校区コミュニティそのものを元気づくり・地域づくり会議（第2層協議体）とするという声があったり、地域に協力的な医療機関や介護事業所と連携し、元気づくり・地域づくり会</p>

	<p>議（第2層協議体）とする声がある等、元気づくり・地域づくり会議（第2層協議体）の設置方法には多様な形があると思います。</p> <p>その中で、地域の団体は様々な活動をしており、それぞれに長い活動実績があります。その様な今ある活動に加えて、新たな活動をお願いしようとしても、抵抗があることも事実です。そこで、早急に答えを出すのではなく、今ある活動と上手く整合性を取りながら、地域ととともに協働して創りあげていく必要があると感じています。</p> <p>もう一点、元気づくり・地域づくり会議（第2層協議体）だけでなく、自治会や老人会等で、日常生活を支援する様々な活動を行っているところがあります。介護保険の予算の中で、全てを完結させようとするのではなく、こうした活動や地域資源を活用していくべきであると考えています。</p>
事務局	<p>元気づくり・地域づくり会議（第2層協議体）について、地域で説明していく中で、国が示すような行政側からの働きかけではなく、地域の方が自分自身のことだと捉えて、地域・事業者・行政等が協働して地域を創っていける体制が枚方市にはあると感じています。</p> <p>校区毎に違いはありますが、それを一本化するのではなく、それぞれの違いを活かした取り組みが進めれば良いと考えています。何が正解なのか、答えはすぐ目の前にあるのではなく、長期的な視点でみたときに出てくるものだと考えています。各校区での活動をこの第1層協議体で共有しながら取り組んでいきたいので、早急に結論を出そうとは考えていません。</p>
シルバー人材センター	<p>資料1-1 生活支援体制整備事業（第2層生活支援コーディネーター事務）の考え方（案）について、元気づくり・地域づくりコーディネーター事務の1校区25万円というのは、個人に対しての委託料ではなく、団体に対しての委託料でしょうか。</p>
事務局	<p>第2層生活支援コーディネーターの役割を担う者や団体、法人に対しての委託料です。</p>
シルバー人材センター	<p>Dの事業費（別立て）は、平成29年度予算だと思いますが、積算根拠や単価設定は既に決まっていますか。</p>
事務局	<p>今検討しているところです。</p>
枚方市訪問介護事業者会	<p>先日地域ケア会議に出席した際に、介護予防・日常生活支援総合事業に移行することで、何がどうなるのか先が見えてこないといった声がありました。理解を深めるために、今後も継続して市から介護予防・日常生活支援総合事業について説明を行っていくことが必要だと思っています。</p> <p>また、元気づくり・地域づくり会議（第2層協議体）では、様々な地域活動での役割を兼務して活動されている方が沢山おられ、これ以上の活動を求めることは難しいと思います。今ある活動と、整合性をとりながら地域づくりを進めていくことを考える必要があります。</p>
事務局	<p>今後とも、第1層協議体で課題を共有しながら、取り組みを進めていきたいと思っています。</p>
枚方市校区福祉委員会協議会	<p>元気づくり・地域づくり会議（第2層協議体）は、長期的な視点をもって取り組んでいくことが基本にあると思います。今ある活動と整合性をとりながら新たな活動にも取り組んでいくということは、今ある活動をより一層深める動機づけになるのではないかと思います。</p> <p>元気づくり・地域づくり会議（第2層協議体）を、きっかけに今ある活動を深掘りしたい</p>

	と思います。
案件2 第2層協議体（元気づくり・地域づくり会議）設置の進捗状況について	
事務局説明	配付資料：資料2-1 第2層協議体（元気づくり・地域づくり会議）設置の進捗状況について
案件3 介護予防・生活支援サービス事業の実施に向けた進捗状況について	
事務局説明	配付資料：資料3-1 介護予防・生活支援サービス事業の実施に向けた進捗状況について
司会 (長寿社会推進室)	今の説明に対して質問やご意見はございますか。
シルバー人材センター	介護予防・生活支援サービス事業の事業者指定について、所管課はどこになるのでしょうか。
事務局	現行の予防給付相当のサービスについては福祉指導監査課が所管します。市の定める基準による基準緩和型サービスについては、長寿社会推進室が所管します。
枚方市コミュニティ連絡協議会	現在地域で行われている活動に参加される方の多くが、元気な高齢者です。地域活動に参加されない高齢者をいかにして巻き込み地域を創っていくのか。高齢者の居場所づくりにしても資源には限りがあります。そういった様々な問題を人・物を含めてノウハウや知恵を出し合うことが大切だと申し上げたいと思います。
事務局	枚方市内には、地域づくりに関して、地域全体で創りあげていくものだという認識を持った事業所が数多くあります。こうした事業所等と上手く連携しながら、地域づくりが進んでいくことを期待しています。
枚方市老人クラブ連合会	介護予防・日常生活支援総合事業における地域づくり等は、地域全体で創りあげていく必要がある一方で、この様な取り組みに参加する人はごく一部であるのも事実です。 この事業は全ての国民を対象にしています。後から、知らなかったという人が出て来てはいけません。平成29年4月までに全てが決まり、そこから一斉に始まるわけではないので、今後とも行政からの周知は積極的に行っていくべきだと思います。
事務局	団塊の世代がすべて75歳以上となる2025年（平成37年）に向けて、今後とも引き続き周知を行っていきます。
枚方市民生委員 児童委員協議会	枚方市生活支援員養成研修について、11月は66名の参加があったと報告されましたが、何名の枚方市生活支援員を必要としているのでしょうか。
事務局	平成28年11月から平成29年3月までに、400名の枚方市生活支援員を養成することを目標に研修を実施しています。しかし、3月で研修を終了するのではなく、4月以降も枚方市生活支援員養成研修を実施していきます。
案件4 地域の活動の紹介	
事務局説明	続きまして、「案件3. 地域の活動の紹介について」説明させていただきます。

	<p>第1層協議体において、支え合い体制の構築についてのイメージを共有することを目的に、様々な地域での活動の紹介を行う。今回は一例として、枚方市介護支援専門員連絡協議会が行っている圏域委員会（圏域コンダクターの活動）の内容を紹介。</p>
<p>その他</p>	
<p>枚方市特別養護老人ホーム施設長会</p>	<p>平成29年4月1日から改正社会福祉法が施行されることで、特別養護老人ホームを運営する社会福祉法人にとって、地域における公益的な取り組みを実施する責務が重要になります。当会に戻り、今日の話フィードバックしたいと思います。</p>
<p>枚方市デイサービス連絡協議会</p>	<p>介護予防・日常生活支援総合事業について、理解している枚方市デイサービス連絡協議会の会員は少ないと感じています。この介護予防・日常生活支援総合事業について、もう少し簡略化した分かりやすい説明が出来ないかと思います。介護予防・日常生活支援総合事業について、暗中模索するよりも、シンプルな答えがあった方が、制度の浸透は早いのではないかと思います。</p>
<p>枚方市通所・訪問リハビリテーション連絡協議会</p>	<p>当会のリハビリテーション専門職や介護職員等には、介護や医療から卒業させて、地域に繋ぐ役割が求められていると感じています。地域に繋ぐことは、簡単なことではありませんが、第1層協議体で情報交換や情報共有を行いながら、枚方市通所・訪問リハビリテーション連絡協議会の活動に活かしたいと思います。</p>
<p>特定非営利活動法人ニッポン・アクティブライフ 枚方拠点</p>	<p>今回の生活援助訪問事業の参画にあたり、市内10地区に分けたエリアにそれぞれ介護予防・日常生活支援総合事業について説明しましたが、概ね理解を得ることができました。今後とも積極的に地域づくりに携わっていききたいと思います。</p>